

事業番号	10 04 02	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県単治山事業費			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	森林づくり推進課	
	施策の総合的展開	4-1 安全な地域社会づくり 4 地域防災力の向上			E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S29 ~		

1 事業の概要

目指す姿	災害発生時の応急対応や復旧整備を行うとともに、既存の治山施設の土砂除去や修繕など、計画的な維持管理を行うことにより、県民生活の安全・安心な暮らしを確保する。			
現状 (予算編成時)	県内は急峻な地形と脆弱な地質が広く分布しているため、自然災害が発生しやすい状況にある。このような中で、公共治山事業の採択要件を満たさない小規模な災害発生箇所における復旧、または災害発生時の応急対応、既存の治山施設の適切な機能維持等、山間地域の生活の安全に直結する同事業に対する要望は非常に強い。			
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 県費単独治山事業実施要綱		
	県民との協働による実施: 検討中			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)			
	本年度、88箇所で開催整備等を実施し、新たに保全される集落数: 70集落を目指す。(公共治山事業と共通目標)			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H27事業実績	
			H27 (当初) (決算) H28 (当初)	
林地荒廃(災害復旧)施設修繕	直接	・公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事 ・破損、劣化している施設の修繕・補強工事 (70箇所)		
治山施設リフレッシュ	直接	・土砂流木の異常堆積、ボーリング孔の目詰まりの洗浄等の施設の機能回復を図る工事 (18箇所)		
	合計	277,982	350,687	277,982

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越	150,046	124,216	98,398	78,193
	当初予算	277,592	277,592	277,982	277,982
	補正予算	120,000	168,000	52,500	
	合計(A)	547,638	569,808	428,880	356,175
	一般財源	62,638	112,808	88,490	66,957
	県債	365,000	457,000	340,000	286,000
	国庫支出金	120,000			
	その他	0	0	390	3,218
	決算額(B)	423,376	471,410	350,687	
概算人件費	職員数(人)	16.71	16.71	15.91	16.11
	概算人件費(C)	137,991	137,991	131,385	133,036
概算事業費(B(A)+C)		561,367	609,401	482,072	489,211

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
治山事業により保全される集落数	61集落	70集落	51集落	未達成	50集落

目標に対する成果の状況	本年度88箇所で開催整備等を行ったが、排土や警報装置の設置など、災害への応急対策を優先したため、目標に対し73%の成果に留まった。(公共治山事業と共通目標) 近年の国の予算状況に応じて、H28目標を修正。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成28年度も平成27年度予算と同額を計上し、引き続き山地災害危険地区等が存在する集落の保全に努める。特に山地災害危険地区の危険度ランクAの箇所及び災害時要援護者関連施設に関する箇所について優先的に整備を進める。